

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
7 その他	プラスチック部品に傷のような細い線がある	プラスチックを成型する際に発生する樹脂の流れの跡です。	透明な部品について特に目立ちやすくなっていますが、強度上の問題はなく割れに至ることはありません。
	ドア面や側面・天面に波打ちや歪みがある	冷蔵庫の製造工程上、波打ちや歪みが生じます。	光源の位置や明るさなどによっては目立つことがあります。異常ではありません。また、性能上は問題ありません。

eco運転サイン

フロストリサイクル冷却時など、消費電力量を抑えて運転しているときに、自動で点灯して省エネ運転をお知らせします。

お知らせ 「eco運転サイン」が点灯しない場合は、以下の理由が考えられます。

- ・設置直後や一度に多くの食品を収納したとき
- ・ドアの開け閉めが多いとき
- ・ドアに食品や袋がはさまり半ドアになっているとき
- ・「急冷凍」「急冷蔵」「急速製氷」「野菜室強」を設定しているとき
- ・冷蔵庫の周囲の温度が約35℃以上のとき



ドアアラーム

ドアの開放状態が1分以上になると、下表のように音と光でドアが開いていることをお知らせします。

ドアの開放時間	1分後	2分後	3分以降
アラーム音	ピーツ(3回)	ピーツ(5回)	ピーツ(連続) 音量大きめ

- ※ドアの開放時間が1分以上になると、表示部は点滅、操作部は点灯します。
- ※節電モード設定時のみドア開放時間30秒後にも、ドアアラームが鳴ります。(表示部の点滅は、ドア開放1分以上になると行います)
- ※ドアアラーム機能により表示部が点滅中は操作部をタッチしても反応しません。

DVDには大切なポイントが収録されています

はじめてお使いのときやお困りになったときにご覧ください。

「冷蔵庫の使いかた」・「部品のはずしかた・取り付けかた」・「お困りのときは」を、映像と音声でわかりやすく説明しています。

DVDの収録項目(チャプター)

冷蔵庫の使いかた

- 最初からみる(自動再生)
- 上手にお使いいただくために
- 各室の名称と操作パネル
- 冷蔵室
- 真空チルドルーム
- 製氷室(自動製氷機)
- 冷凍室 上段
- 冷凍室 下段
- 野菜室
- 節電モード
- 電動冷蔵ドア/電動引き出し(Xシリーズ)
- フリー卵ケース(Xシリーズ)
- よくあるお問い合わせ

部品のはずしかた・取り付けかた

お困りのときは

日立冷凍冷蔵庫

お困りのときは

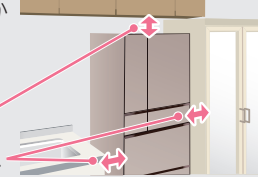
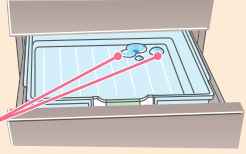
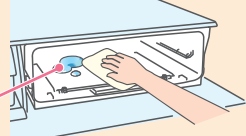
お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。合わせて「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。
➡ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

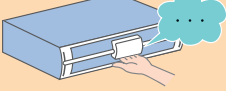
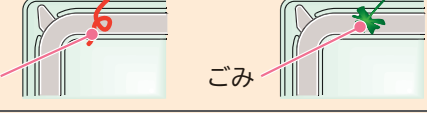
まずは、次のことをお調べください。

- 1 使いはじめ
- 2 自動製氷がうまくいかない
- 3 冷えない
- 4 霜や露がつく
- 5 真空チルドが気になる
- 6 表示部が点滅している (点滅表示など)
- 7 その他
- eco運転サイン
- ドアアラーム

- 記載以外の「お困りのときは」については取扱説明書をご覧ください。
- この説明書は型式：R-G6200Eを使用し説明しています。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
1 使いはじめ	よく冷えない	夏場や食品が多い場合は、冷えるまでに時間がかかります。	故障ではありません。 設置直後は、 24時間以上 かかることがあります。
	製氷できない	使いはじめは、庫内が冷えてから製氷運転を開始するために時間がかかります。 食品の量や詰めかたにより、 最初の氷ができるまでに24時間以上 かかることがあります。	故障ではありません。 ドアの開閉を手早くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。 食品はすき間をあけて収納してください。
	冷蔵庫から聞こえる音がうるさい	ご購入後、使いはじめなど冷蔵庫が冷えていないときや、ドアの開け閉めが多いとき、周囲の温度が高いときはコンプレッサーが高速運転をするため、音が大きく感じる場合があります。	十分に冷えれば音は小さくなります。
2 自動製氷がうまくいかない	氷がまったくできない	自動製氷機の設定が「製氷停止」になっていませんか？ 	「製氷」または「急速製氷」に設定してください。 ➡ P.16,17
		給水お知らせサインが点灯していませんか？ 	給水タンクに水を入れてください。 ➡ P.16,17
		給水タンクが「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりと押し込まれていますか？ 	給水タンクを「タンクセット位置」を越えるまで奥に押し込んでください。 ➡ P.16
		製氷ケースに氷以外のものが収納されていませんか？ 	製氷ケースから取り除いてください。
	氷がなかなかできない 製氷皿に水が入らない	ドアを頻繁に開ける、大量の食品を一度に収納するなどしていませんか？ 庫内が十分に冷えていないおそれがあります。	庫内が冷えるまでできるだけドアの開け閉めを少なくしてください。収納している食品同士の間隔をできるだけあけてください。
		冬場は氷ができるまでに1回あたり4時間以上かかることがあります。	故障ではありません。
		「製氷停止」の設定から「製氷」の設定に変更した直後は、通常より氷ができるまで時間がかかります。	故障ではありません。
		食品や袋がはさまり、冷凍室や製氷室が半ドアになっていませんか？ 節電モード(節電・外出)になっていませんか？	はさまっているときは、取り除いてください。 節電モードを解除してください。 ➡ P.20

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
3 冷えない	冷えない	食品や袋がはさまり、半ドアになっていませんか？ 	はさまっているときは取り除いてください。
		食品を無理に詰めたり、大量の食品を一度に入れていますか？ 	収納する食品の高さに注意してください。 → P.14,18 食品はすき間をあけて収納してください。 
		冷蔵庫を設置した場所やすき間、周りの状況などによって冷えない場合があります。	正しく設置されているかご確認ください。 → P.8 上部 5cm以上 左右 0.5cm以上 
		節電モード（節電・外出）になっていませんか？ 	節電モードを解除してください。→ P.20
		温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。 	よく冷えない部屋の温度設定を「中」または「強」に変更してください。→ P.11,15
		冷蔵庫のドアを開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんばんまたは長い時間ドアを開けたままにしておくと、庫内の温度が下がりにくくなります。 	ドアの開閉を手早くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
4 霜や露がつく	庫内や引き出しの枠に霜や露がつく	一時的にドアや引き出しが半ドアになっていませんか？ 	引き出しやドアを閉める際は食品や袋がはさまっていないかを確認し、きちんと閉めてください。
		開け閉めの回数が多いとき、長時間開けつづけた可能性があります。	ドアの開閉を手早くしたり、開閉回数をできるだけ少なくしてください。
	冷蔵庫の外側に露がつく (外装、ドアパッキング、ドア、引き出しなど)	雨の日など屋内の湿度が高いときは冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。 	故障ではありません。 乾いた布でふき取ってください。
		温度設定が「強」のときはドア表面に露がつくことがあります。 	乾いた布でふき取ってください。 温度設定を「中」にしてください。
	野菜室の中が結露する	野菜室、特にスリープ野菜スペースは、ほかの部屋よりも湿度が高くなっています。これは野菜を乾燥させずに長持ちさせるためで、異常ではありません。	結露が気になるときはラップをかけて収納してください。
		結露が多くなると野菜室のケースなどに水がたまる場合があります。 	水がたまると食品が傷みやすくなるので、やわらかい布でふき取ってください。
	真空チルドルームの内部やドア周辺に水滴や霜がつく	真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に露や霜がついたりします。 	水分の多い食品はラップしていただくことをおすすめします。水滴や霜が付いた場合はやわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。

こんなときは		ここを確認してください	直しかた
5 真空チルドが気になる	開けるときの“シュー”と音がしない 	真空チルドルームの設定が「全消灯」(真空にしない氷温)になっていませんか？	設定を「氷温」または「チルド」に変更してください。→ P.13
		ハンドルが上に上がっていませんか？	ハンドルをしっかり押し下げてロックしてください。
		ハンドルを最後までしっかり押し下げてロックしていますか？	ロックされていないと真空になりません。ロックしてください。
		真空チルドのパッキンがはずれていませんか？	真空チルドのパッキンを取り付けてください。→ P.23
		真空チルドのパッキン・真空パッキン受け部に食品の包装などがはさまったり、汚れや糸くず、ごみが付着していたりしていませんか？ 	食品の包装などがはさまったときは、取り除いてください。 真空チルドのパッキンが汚れている場合はお手入れしてください。→ P.23
		真空チルドルームや冷蔵室ドアの開閉直後ではありませんか？	真空ポンプが動作をはじめる準備状態となるため“シュー”と音がしないことがありますが、故障ではありません。
6 表示部が点滅している(表示など)	ハンドルのロックができない	真空チルドのパッキン部や真空チルドケースの奥に食品などがはさまっていませんか？	はさまっているときは、取り除いてください。
		真空チルドケースがきちんと取り付いていますか？	真空チルドケースを要領にしたがい取り付けてください。→ P.26
	真空チルドルームの周りからの“ブーン”という音と振動がする	真空にするためのポンプの作動する音です。	異常ではありません。
		夜間など音が気になるときは、真空ポンプの作動を停止することができます。	真空チルドルームの設定を全消灯に変更してください。→ P.13 (通常の「氷温」になります)
		音や振動がひんばんにあるときは、真空チルドケースに物がはさまっているか真空チルドのパッキンが汚れている場合があります。	食品の包装などがはさまっているときは、取り除いてください。 真空チルドのパッキンが汚れている場合はお手入れしてください。→ P.23
		点滅	異常があることをお知らせしています。
表示部が点滅している(表示など)	急速製氷 製氷停止 すべて点滅	製氷皿に、食品などがあたっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。→ P.24
		サービスマンの動作確認用モードになっている場合があります。(※1)	約15分後に通常モードに戻ります。ご使用上問題ありません。
	製氷停止 点滅	製氷おそうじを行なっています。	お手入れの「製氷おそうじ」をご確認ください。→ P.24
		製氷途中で「製氷停止」した場合に点滅する場合があります。	お手入れの「製氷皿」をご確認ください。→ P.25
	すべての表示が点滅	ドアが1分以上開放状態になっています。(半ドアなど)	「ドアアラーム」をご確認ください。→ P.21
		サービスマンの動作確認用モードになっている場合があります。(※1)	お買い上げ販売店にご相談ください。

※1 操作部を10秒以上押しつづけると動作確認用モードになる場合があります。

真空チルドカンタンご使用ガイド

●この真空チルドカンタンご使用ガイドは型式：R-G6200E を使用し説明しています。



光触媒&LEDライト
LEDライトと光触媒の効果により、食品のニオイ成分や野菜のエチレンガスを炭酸ガスに変換し、酵素のはたらきを抑えます。LEDライトは光触媒機能のほかに、冷蔵室ドアを開けているとき、真空チルドケースを明るく照らします。

真空ポンプ

抗酸化フレッシュカセット

ハンドル

真空チルドケース (アルミトレイ付き)

必ずシールをはがしてお使いください。
真空チルドルーム内が真空状態となることでカセットから抗酸化成分と辛み成分を放出して鮮度と栄養素を守ります。
※定期的な交換は不要です。

真空解除弁 (青色)
ハンドルを上げてロックをはずすと、真空解除弁により真空を解除します。真空を解除するときに“シュー”という音がします。

設定と収納食品

ドア操作部に「氷温」または「チルド」を一度表示させてお使いください。※「全消灯」にして通常の氷温室としてもお使いいただけます。

モード	設定温度	推奨食品	注意事項
氷温	(約-1℃)	●肉類・加工肉  牛肉・豚肉・鶏肉・ハム・ソーセージなど ●魚介類・海産物・魚の加工品  あじ・いわし・さんま・いくら・たらこ・練り物など	・冷凍した肉魚を解凍するときも設定してください。 ・水分の多い食品は凍る場合があります。
チルド	(約+1℃)	●乳製品  ヨーグルト・チーズなど ●凍るとスが入るもの  豆腐、こんにゃく、厚揚げ、しらたき、ゆで卵など ●カットした野菜や果物  サラダ・オオバなどの生野菜、オレンジ・キウイなどの果物 ●その他  密閉袋・容器入り野菜、コーヒー豆・茶葉など	次のような食品は、「チルド」に設定してお使いください。 ●密封袋入り食品 収納中に袋が膨らみ、ほかの食品をつぶすことがありますのでご注意ください。 ●プラスチック密閉容器 ふたが浮いたりずれることがあります。取り出すときにご注意ください。
全消灯 (真空にしない氷温)	(約-1℃)	●低温に弱い野菜 低温に弱く表面がくぼんだり、変色することがあります。野菜室に収納してください。  なす きゅうり おくら・アスパラガス・生姜・ピーマン	真空機能・光触媒機能ははたらきません。収納に注意が必要な「密封袋入り食品」「プラスチック密閉容器」を収納する場合におすすめします。通常の氷温室のため、水分の多い食品は凍る場合があります。

お知らせ

●食品にラップをしても真空による効果は変わりません。

ご注意

- 周囲温度が低いとき、水分の多い食品は凍ることがあります。
- 冷蔵室、冷凍室の温度設定を「強」または「弱」にしますと、真空チルドルームの温度も多少変動します。

※自動製氷機については、裏面の「自動製氷機カンタンご使用ガイド」をご覧ください。

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。

開けるとき

- 1 ハンドルを引き上げてロックをはずす**

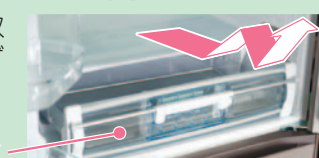
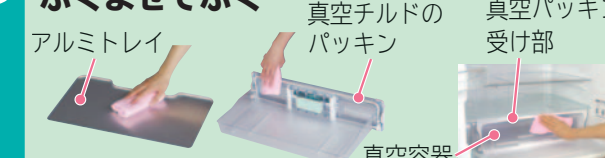
- 2 真空チルドケースを手前に引き出す**
 “シュー”と音が聞こえている間は真空状態のため、真空チルドケースは引き出せません。音が消えてから手前に引き出してください。
ご注意
 冷蔵室の左右ドアを開けずに真空チルドケースを引き出すと部品が破損することがあります。

閉めるとき

- 1 真空チルドケースを奥まで押し込む**
ご注意
 真空チルドケースを開けた状態で冷蔵室ドアを閉めると、部品や食品などを破損することがあります。
- 2 ハンドルをしっかりと下げてロックする**

 ハンドルを最後までしっかりと下げてロックしてください。しっかりと下げないと真空状態にならない場合があります。
ご注意
 ハンドルをロックせずに冷蔵室ドアを閉めると部品や食品などを破損することがあります。

お手入れする 月に1回

- 1 真空チルドケースを引き出す**
 真空チルドケース内に収納されている食品は必ず取り出してください。

- 2 抗酸化フレッシュカセットを取りはずす**
 抗酸化フレッシュカセットは固く絞ったぬれたふきんで汚れを落としてください。
- 3 下記部品を、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふく**
 アルミトレイ 真空チルドのパッキン 真空パッキン受け部 真空容器

- 4 抗酸化フレッシュカセットを真空チルドケースに取り付ける**
- 5 真空チルドケースを取り付ける**
ご注意
 ●ルーム内天井のガラス(光触媒&LEDライト部分)は、指で触ったり、乾いた布でこすったりしないでください。汚れがついた場合には、ぬらした綿棒などでやさしく取り除いてください。

お願い

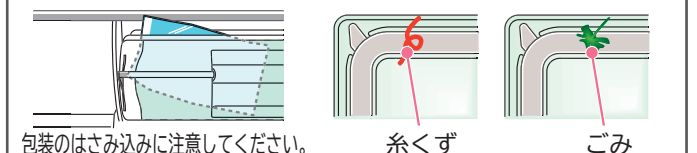
真空チルドルームは密閉しているために、食品や空気中にふくまれる水分により、ルーム内に水滴や霜がつくことがあります。

- 水滴や霜がついた場合は、やわらかい布にぬるま湯をふくませてふき取ってください。
 - ルーム内に水や食品の汁をこぼした場合は、すぐにふき取ってください。
- ※水滴や霜がついても性能には支障ありません。

お知らせ

「シュー」と音がしないときは、次のことをご確認ください。

- 真空チルドルームの設定が「全消灯」(真空にしない氷温)になっていませんか？
- ハンドルが上に上がっていませんか？
- ハンドルを最後までしっかりと押し下げてロックしていますか？
- 真空チルドのパッキンがはずれていませんか？
- 真空チルドのパッキン・真空パッキン受け部に食品の包装などがはさまったり、汚れや糸くず、ごみが付着していたりしていませんか？



包装のはさみ込みに注意してください。

糸くず

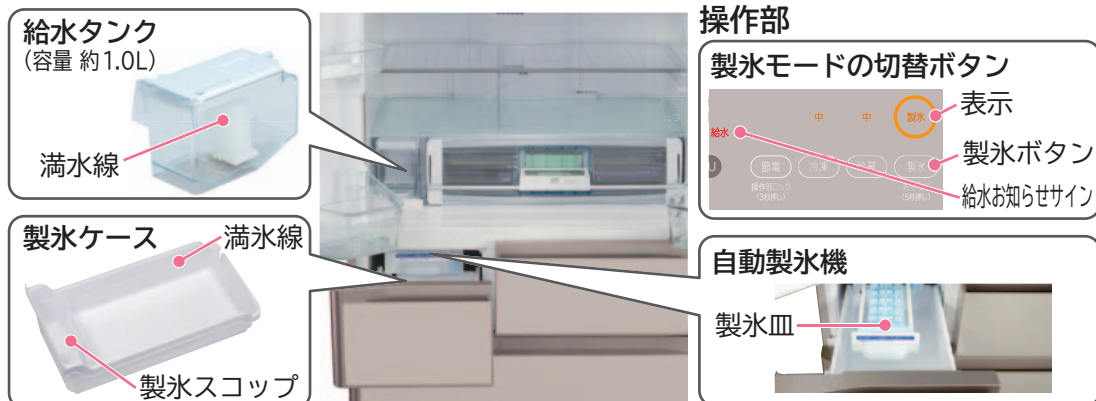
ごみ

- 真空チルドルームや冷蔵室ドアの開閉直後ではありませんか？

詳しくは「取扱説明書」の「お困りのときは」をご覧ください。

自動製氷機カンタンご使用ガイド

●この自動製氷機カンタンご使用ガイドは型式：R-G6200Eを使用し説明しています。



- 水以外は入れないでください。
- 水道水以外をお使いのときは…
硬度100mg/L以下のものをお使いください。
こまめにお手入れしてください。ミネラルウォーター等は殺菌作用がないので、カビ等が発生する場合があります。

氷をつくる(製氷)

- 1** 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

- 2** **製氷** をタッチして「製氷」を点灯させる
タッチ

- 3** 給水タンクを取り出す
給水お知らせサインが点灯するか、水が少なくなったら補給してください。

- 4** 給水カバーを開けて水を入れる
「満水線」まで入れてください。
※「満水線」以上は水を入れないでください。

- 5** 給水タンクをもどす
「タンクセット位置」の線を越えるまで奥にしっかりとまっすぐに押し込んでください。給水タンクをタンクセット位置より奥に押し込まないと、給水されません。
※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。
水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

自動で製氷運転を開始します

製氷ケースに氷が保存されます。
1回の製氷で12個ずつ氷ができます。



急いで氷をつくる(急速製氷)

- 1** 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

- 2** **製氷** をタッチして「急速製氷」を点灯させる
「製氷」より、短い時間で氷ができます。
1回の製氷で12個ずつ氷ができます。
約7時間で「急速製氷」運転を自動終了し、「製氷」に切り替わります。

給水お知らせサイン

- 給水タンクの水が少なくなると、給水お知らせサインが点灯します。給水タンクに水を補給してください。
点灯 給水
操作パネル
- 給水お知らせサインが点灯中は、「製氷」「急速製氷」が設定されていても氷はできません。

お知らせ

- 給水お知らせサインが点灯中に冷蔵庫左ドアを開閉すると、給水お知らせサインは一度消灯します(最大3時間)が、水が補給されない場合は再び点灯します。
- 自動製氷機の設定が「製氷停止」のときは給水お知らせサインは点灯しません。

ご注意

- 給水タンクに水があっても、給水タンクがしっかりと押し込まれていないと、給水お知らせサインが点灯します。給水タンクをしっかりとまっすぐに押し込んでください。

製氷おそうじ

はじめてお使いのとき
自動製氷機を1週間以上使わなかったとき

準備

操作の前に、次のことをご確認ください。

- 給水タンク**
・満水線まで水が入っている。
・タンクセット位置を越えて正しくセットされている。

- 製氷ケース**
・氷が残っている場合は取り除いてください。

確認したら、次の操作をしてください。

- 1** すべてのドアを閉める

- 2** 操作パネルの **MENU** をタッチして表示を点灯させる
すべての表示が点灯後、現在の設定を表示します。

- 3** **製氷** をアラームが鳴り出すまで5秒以上タッチしつづける
「急速製氷」「製氷」「製氷停止」の3つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指をはなしてください。
「製氷おそうじ」(給水路)がスタートします。(約4分間)
点滅 給水
タッチ

- ・約4分間表示が点滅し、アラームが鳴りつづけます。
- ・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
- ・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。
- ・終了するまですべてのドアの開閉を行わないでください。
- ・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

- 4** アラームと表示点滅が終わったら、製氷ケースの奥にある切りかき部分をふさぐようにして製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く
切りかき部分
タオル

製氷おそうじのときにたまった水が、製氷ケース奥の切りかき部分からこぼれるのを防ぐため、吸水用のタオルを敷きます。

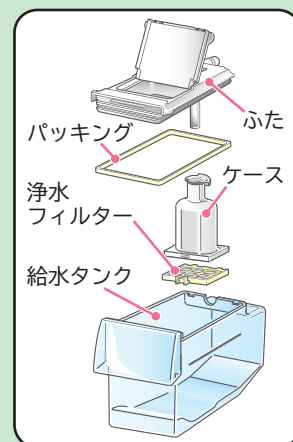
- 5** 製氷ケースを取りはずし、ケース内の水をきれいにふき取ったあと製氷室にセットする
製氷ケースを取りはずし、製氷ケース内の水をきれいにふき取ったあと、タオルなどは取り除いてください。給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。
「製氷おそうじ」終了後は、「製氷」に設定されます。

給水タンク

週に1回

- 1** 給水タンクを取り出し、ふたをはずす

ふたの手前側を矢印の方向へ持ち上げてはずしてください。



- 2** ふたからパッキングとケースをはずす
ケースはまわしてふたからはずします。

- 3** ケースから浄水フィルターをはずす
浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずします。
つまみ

- 4** 給水タンクの各部品を水洗いする
やわらかいスポンジで水洗いしてください。洗剤などは使わないでください。

お願い

- 浄水フィルターはカビやぬめりの発生を防ぐためよく乾かしてください。浄水フィルター交換の目安は約3～4年です。

- 5** 給水タンクの各部品を取り付けてから、水を入れてセットする
ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ開めてください。

お知らせ

- ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど(塩素をふくまない水)は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、3日に1回お手入れをしてください。
- 自動製氷機を1週間以上使わないときは、給水タンクをよく乾かして所定の位置にセットしてください。(特に浄水フィルターはよく乾かしてください)
また、自動製氷機を1週間以上使わなかったときは、使用開始する前に「製氷おそうじ」をしてください。

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。